



有能なチェッカーに

店の評価は、客と接する機会の多い店員さんやチェッカー（売上品の確認と計算をする人）の良否によって大きく左右するといわれています。多くの従業員の中でここに紹介するチェッカーは、重要な存在となっていて、きびしい訓練と経験がもとめられています。

都市化へと発展をつづける登別市では、商業関係者が協同化、合理化をすすめてスーパーマーケット、デパートなどがふえるようになり、将来はますます有能なチェッカーが必要となるでしょう。

市内の卸売、小売の業者は463、従業員は1,858です。笑顔と正確なチェックを忘れない若い店員さんたちの情熱と力は、発展する登別をささえる大きな力となるでしょう。

若い
群像



48年度の予算きままる

総額四十一億八千万円

第一回定例市議会

第一回定例市議会は、三月五日から三月二十二日までの十八日間の会期でひらかれ、昭和四十八年度の総額四十一億八千万円を越える各会計予算を中心に乳幼児医療の無料化に伴う助成条例や公害防止条例の制定など二十八議案と報告十三件を審議しました。

また、土地開発公社の予算、事業計画、資金計画などの承認報告といま作業を進めている町名地番改正の現況報告、市長の市政執行方針の説明、一般質問、特別委員会、常任委員会審議を経て昭和四十八年度の一一般、特別会計予算などの議案が可決され、公害防止条例の制定は、社会常任委員会で継続審議することになりました。審議された主な内容はつぎのとおりです。

委員会と行政の報告

決算審査特別委員会は昭和四十六年度各会計決算の認定報告、登録商工会議所からの請願の出されてきた市営バス路線申請に関する問題を審議する総務常任委員会の報告、道新幹線誘致特別委員会と幹線道路建設特別委員会の中間報告、また、土地開発公社の四十

八年度事業計画と予算の承認報告町名地番改正の行政報告などがありました。

市営バス問題は、過疎地域住民に対する交通対策、商工業界の発展などを理由に商工会議所から請願され、総務常任委員会に付託し審議されていましたが、理事者において充分調査、検討するよう意見をつけて採択されました。

土地開発公社は、四千六百七十万円を資本金としてさる二月発足したばかりなので、四十七年度は収支予算三十万二千円としたほか四十八年度は収支予算総額を二億四千二百三十九万三千円にししました。今年度は来馬地区の国鉄用地を買収し、道路、宅地として処分するほか、教育文化施設、生活環境施設、宅地造成、工業団地造成などの用地三十九万六千平方メートルを得するほか、道路敷き地、住宅用

地など九千五百平方メートルを処分する計画です。

町名地番改正の現況報告では、現行の十五町のうち鉦山、札内、中登別、登別温泉、上登別、カルルスを除く九町を細分化して、新たに二十八の町、百十九の丁目を設置することで、来年四月一日から実施することと報告されました。

48年度予算を可決

可決した四十八年度の一一般会計は、三十四億八千五百万円となり前年度比五〇・五増、また特別会計でも、国民健康保険事業が保険税の引き上げなどで二億四千八百四十四万七千四百三十三円増、学校給食事業は、一億二千五百四十四万二千二百六十九円増、観光会計が六千三百九十四万八千四百八十九円増、今年度から始まる新設の上覧別東

して市民サービスを徹底するほか乳幼児の医療無料化、三カ所の老人憩の家建設、養護老人ホームの建設、鶴別保育所建設、鉄南地区環境整備予防接種の完全無料化、し尿処理場の増設、労働福祉センターの建設、河川改修、市道舗装、公園の新設、公営住宅建設、学校プール新設、鶴別第二中学校建設、総合体育館の建設などを積極的に実施していくことになりました。

条例の制定と改正

おもな一般議案では、今年から三歳未満児を対象に実施する乳幼児医療の無料化の条例を制定したほか火葬場の新設と使用料の無料による条例の一部改正などが行なわれましたが、前向きな姿勢で対処する公害防止条例の制定は、継続審査となり六月の定例市議会に報告することになりました。

なお、四十七年度の一一般会計補正予算は歳入歳出に百六十万円を追加して四十七年度最終予算額を二十五億四千三百三十二万三千円としました。



登別市長 高田忠雄

部地区土地画整理事業が九千三百八十五万八千円、水道事業が一億八千七百七十五万三千円で一六増などで、一一般、特別会計の総額が四十一億八千四百七十九万七千円で五〇・六増と開基以来の最大規模ととなりました。

この予算で、市役所庁舎を増築した。補正予算の内容は四七、四八の二カ年継続事業で行なわれる鶴別西小学校の増築による特別交付税が百六十万円追加されたものです。また、市議会の議会史を編纂することにになり、議会に登別市議会史編さん特別委員会を設置しました。

般質問がありました。
質疑応答のおもな内容は次のとおりです。

公害問題

問 伊達火発と室蘭日石との複合の大気汚染、また、大昭和製紙の廃液による海洋汚濁などの影響について、早急に調査し対策を講ずるべきでないか。

答 伊達火発の登別市におよぼす影響については、できる限り綿密な調査を行なう予定であるが道の資料によると、市に対する影響はほとんど考えられない。しかし、室蘭の大気汚染との複合汚染も考えられるので、市民の健康を守るという立場から対策を講じていく。

大昭和の海水汚濁は本市と隣接している関係上、心配される場所であるが、道の公害調査資料、水質汚濁法によれば、二千以上の海域は影響がないと判断されます。

なお、五年には上のせ基準が策定されるということであるので、登別海域は影響ないが市民の不安解消に努力していく。

国道の拡幅に伴う問題

問 国道の拡幅に伴って生ずる鉄南地区の市街形態の変化と交通安全上、交通公害の防止の面か

ら浜側に国道を造成できないか

答 本年度の開発の計画によると富岸の四車線道路は、約一千八百坪にわたる二〇〇坪を二七坪に拡幅されることになり、自衛隊前の砂利組合あたりまで延長される予定である。

鉄南地区の国道拡幅は、国鉄と住宅の間に道路がある関係上家屋の移転、立退き問題と交通公害が心配されますので、幌別

高校バス路線の変更を
伊達火発、大昭和の影響はないか

橋の西側から東小学校の東までバイパスで浜側に移設するように関係者に要望中です。さらに強力に陳情を行なっていく。

登別高校バス路線の変更を

問 現在の登別高校バスの経路を札幌踏切り(あかしや団地前)から市道中央通り(川上町)を経て幌別西口駅前に入り、現在の米馬地区路線へ入れる様に住民の利便をはかる考えはないか

答 バス路線の市内乗り入れについては、全市的な視野に立って検討中です。路線の変更は、陸運局の認可事項であり、早急に実現することはむずかしいと思えますが、ご指摘の住民の足を確保するために折衝をつづけていく。

緑化の推進と奨励を

問 緑と太陽にかこまれた街づくりを推進するために、市民に植樹を奨励し、樹木の苗木斡旋をしてはどうか。

答 市民憲章実現のために、緑化推進計画によって市民の協力を得て、積極的にすすめたい。ご指摘の点は、非常に大切なことであるので苗木斡旋などを続け

基本構想の具体化

問 誰もが住みたくなる、登別市発展の指標としての基本構想がうたがわれ、適切な時期での英断であると思うが、登別市内外の社会状況、経済状況はいちじ

答 基本構想の実施の点については、一月議会でも審議されて、

依存財産を配した中味となって、この財源確保に全力をあげていく、自主財源の伸長にも配慮していく。一六〇億円を投ずるローリング方式をとっているが、できる限り早い時期に実現していくために、今年度は構想より一・二・五割上回った事業内容となっている。

これら実現のために、各審議会、町内会、青年婦人団体、商業団体とも協力していきたい。

事業費は一二〇億で財政負担は、国費四〇億四八億、起債二八億三三億、市費一二億一五億受給者負担二〇億二四億という割合で、現在の地方公共団体の負担ではむずかしいので、国費負担の拡大をすすめるように努力していきたい。

河川用地を生活道路に

問 昭和三十九年よりすすめられている米馬川の河川改修工事は、振動、騒音で付近の住民が迷惑しているが市の発展を考え、がまんしてきた。早急に工事を完了するように努力してほしい。

また、相生橋からとさわ橋までの河川敷地を道路用地と生活道路の併用道路とし、植樹などを積極的に進めたい。快適な住まいの出来る施策を望む。

一般質問

答 米馬川の改修工事は、第一次を三十九年度から四十八年度までの期間で道が進めてきたが、途中で工事が増大し四十八年度で右岸を、四十九年度に左岸を実施することになった。建設公害は極力防止するよう指導していきたい。

う認識の上で立って具体的な考えがあれば発表がたい。

四十八年度で計画区域を決定し四十九年度に一部の事業認可を受けた。計画概要は、一千六三〇ヘクタール、人口は温泉の入込み数を含む八万八千二〇〇人の処理能力、分りゆう式で五〇年度に着手したい。

生活道路は、土木現業所と協議をおこなっているが、河川改修工事が完了後でなければ具体的な協議が出来ないので、完成後に協議を重ねていきたい。

整備を最重点に まちづくり

予算のなかみ

の20億円台から一気に40億円を超える開基以来の大型予算の後半に当たり意欲的な予算の編成を行いました。99万円で福祉、教育、環境整備に重点がおかれ昨年策定した内容をみてみましょう。

大型福祉予算——これがことしの予算の最大の特徴となっています。福祉関係の予算は年々増大していますが、ことしの予算のうち、民生費は、六億四千九百万円で、前年度当初予算に比べ二億八千万円、七・五・八％の大幅な伸びを示しています。一般会計に占める割合も一八・六％に達しました。

- 養護老人ホームを建設
- 三歳未満乳幼児医療無料化
- 警別保育所新築
- 老人憩の家
- 幌別鉄南児童館
- 社会福祉協議会助成

- 民生委員協議会助成
- 困窮者歳末慰問
- 敬老年金
- 老人クラブ助成
- 老人憩の家カラテレビ設置
- 全保育所にカラテレビ、ピアノ
- 子防接種無料化
- 災害遺児手当

- 幌別第二中学校を新築
- 総合体育館（鉄筋コンクリート）
- 児童センター増築

(歳出) 48年度一般会計予算 (単位千円)

款	48年度	47年度	増減
1 議会費	37,567	29,347	8,220
2 総務費	275,000	178,391	96,609
3 民生費	648,815	368,978	279,837
4 衛生費	100,790	56,969	43,821
5 労働費	171,383	91,812	79,571
6 農林水産業費	126,174	97,914	28,260
7 商工費	107,180	101,424	5,756
8 土木費	569,714	398,561	171,153
9 消防費	29,923	24,692	5,231
10 教育費	549,815	234,877	314,938
11 災害復旧費	17,390	31,000	△13,610
12 公債費	181,234	157,430	23,804
13 給与費	668,015	542,605	125,410
14 予備費	2,000	2,000	0
歳出合計	3,485,000	2,316,000	1,169,000

養護老人ホームを建設

お年寄りのためには、市内で初めての養護老人ホームを八千六百万円で川上レックハウス付近に、平屋ブロック造り千七百平方メートルの老人ホームに入ってもらうことになっていきます。また、老人たちの憩の家を、今年川上、中登別、上登別の三ヶ所に新設します。以下福祉関係のおもな予算の内容をお知らせします。

- 民生委員協議会助成 四六万円
- 困窮者歳末慰問 六十万円
- 敬老年金 五百三十万円
- 老人クラブ助成 三三万円
- 老人憩の家カラテレビ設置 百万円
- 全保育所にカラテレビ、ピアノ 百三十八万円
- 子防接種無料化 三百三十二万円
- 災害遺児手当 七二万円

- 幌別第二中学校を新築 百三十七万円
- 総合体育館（鉄筋コンクリート） 一千万円
- 児童センター増築 一億七千八百万円

もつお母さんたちに、三歳未満児の医療費の無料化を二千六百万円の予算で実現いたします。また、種痘、生ワクなどの法定接種に続いて今年からインフルエンザ、日本脳炎の子防接種も無料とし、子防接種の完全無料化をはかります。予算は三百万円です。入所希望の増大化がすすむ中で、定員を六十人から百二十人に広げます。さらに全保育所にカラーテレビとピアノを配置して子供たちに楽しんでもらいます。ほかに、幌別鉄南児童館の改築、児童公園、遊園地を五カ所計九千三百万円で造成します。



都市基盤整備は意欲的に進めます

別市は文部省指定の人口急増地区となっており、人口急増地区の教室不足が深刻となっています。いままでは戦後建設した木造校舎のままです。このため幌別中は現在二五学級、生徒数千五十人のマンモス校にふくれ上がり今後さらに学級数が増える見込みとなっています。これを背景に着手するのが幌別第二中学校でことし一億二千二百万円をかけ、鉄筋コンクリート三階建て



赤ちゃんの医療無料化を実施します

市、健康都市づくりの面から積極的な予算を組みました。

都市基盤整備を中心とする土木費は五億六千九百万円で、前年度当初に比べ、一億七千万円・四三百万の増となつています。これに新しくスタートする上野別東部区画整理事業の九千四百万円を加えると民生費を超える大型予算となります。

新規事業として注目していただきたいのはこの区画整理と幌別鉄

福祉・教育・環境 42億円の

48年度予

3月の第1回定例市議会できまった昭和48年度の予算は、前年度当初予算となり、予算の伸び率も50.6%とかつてない大幅な伸びとなって第2期市政一般会計34億8,500万円、特別会計、事業会計を加えた総額は、41億8,400万円、基本計画の実施に力強く踏み出すことになりました。ことしの予算のおも

(九千食)一千六百万円

児童用・机

八十万円

図書館図書整備

三百万円

私学振興基金協会貸

付金 三百三十五万円

育英会寄付金

百万円

上野別東部の区画整理

ことし中には人口五

万人を超える見通しの

登別市はもう特例市で

はなく名実ともに都市

に成長しました。総合

基本構想を策定後の初

年度でもあり、生活都

市、健康都市づくりの

面から積極的な予算を

組みました。

都市基盤整備を中心

とする土木費は五億六

千九百万円で、前年度

当初に比べ、一億七千

万円・四三百万の増とな

つています。これに新

しくスタートする上野

別東部区画整理事業の

九千四百万円を加える

と民生費を超える大型

予算となります。

新規事業として注目

していただきたいのは

この区画整理と幌別鉄

南地区の環境整備事業です。

上野別東部地区は面積十平方

キロ、現在住宅が二百戸ばかりの新

興住宅地ですが、区画整理事業に

より五年間に幅二十五、延長二

千五百メートルの幹線道路をはじめ、幅

八メートルから十六メートルの道路をつくり、

将来は二千戸、人口八千人の低密

度の整然とした街を形成する。投

じられる費用は十五億から二十億

の見込みで、登別市にとって初め

ての本格的な区画整理事業となり

ます。

幌別鉄南地区は、住宅が雑然と

建ち、また、道路が狭くて消防車も

入れないところもあるために、こ

の地区の住宅を移転、幅六、七メ

ートルの道路をつけて都市としての基盤

整備をしようとするものです。

初年度の事業費は、二千九百万

円ですが、全体計画は三年から五

年間で総額は約三億となります。

このほかの主な事業費は、

市道舗装(七千三百七十七)

七千万円

排水路整備(五千三百八十五)

五千万円

市道改良

七百四十万円

除雪車・清掃車

二千七十七万円

小河川改良

五千七百万円

緑化推進

三百五十万円

四階建公営住宅一億一千五百万

円

⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

二百万円

消防自動車・無線などに

市役所増築

一億二千万円

町内会助成など

六百五十万円

労働福祉センター建設など

豊かな生活のできる産業都市の

建設をめざすことしの大きな事業

としては、労働福祉センター建設、

登別漁港の拡張、土地改良事業、

などがあります。

労働福祉センターは、千歳町の

総合グラウンド付近に鉄筋コンクリ

ート二階建、延べ九百二十平方

メートルの建物を建設します。労働会館が

なく不便を感じていた関係者には

待望の施設といえるでしょう。

また勤労者特別融資の積み立て

金として、いままでの四千万円か

ら五千万円に引き上げ労金に積み

立てますが、これを原資として三

倍相当額を貸すことになっていま

す。

以下おもな予算をみてみますよ

う。

労働福祉センター

六千万円

土地改良事業

四千四百万円

登別漁港拡張(総事業費三億二

千九百二十万円)

六百万円

商工会議所助成

三百三十万円

中小企業特融助成

八千万円

観光協会助成

水道事業では、一億八千万円

の予算で主な事業としては、全道

でも初めてといわれる市内二万

一千五百戸に新しい地上式ノーター

器を取り付けるほか、上野別地区

に水道管を施設することになって

います。



教育・文化施設を整備します

試買調査結果の地区別比較表

区分	登別地区	幌別地区	鷺別地区	全地区	昭和46年度 全道平均
超過	13.3%	26.1%	6.7%	17%	22.1%
正量	53.4%	52.2%	80%	60.4%	61.3%
不足	33.3%	21.7%	13.3%	22.6%	16.6%

知っておくと便利 税の話 ⑥

今月は、市道民税がどのように算出されるのか図式によりご説明いたします。

すでに提出された「申告書」または「給与支払報告書」に基づいて計算されますが、これを例示しますと次のとおりです。

例一 給与所得者で、年収160万円、扶養家族は妻と子供2人、支払社会保険料7万円、生命保険料控除額27,500円とした場合。

- ◎収入金額 1,600,000円
- ◎給与所得控除後の金額 1,223,000円……………①
- ◎各種所得控除

社会保険料控除額	70,000円	控除計647,500円②
生命保険料	27,500円	
配偶者	150,000円	
扶養	240,000円	
基礎	160,000円	
- ◎課税所得金額①-②= 575,000円(千円未満切捨)……………③
- ◎市民税所得割額③×4%- 8,000(速算控除)=15,000円④
- ◎道民税所得割額③×2% =11,500円⑤
- ◎算出市道民税額

市民税	+	道民税	=
15,000円 + 300円 均等割		11,500円 + 100円 均等割	26,900円

◎注…各種所得控除の中に次のようなものがあります。本人が障害者および寡婦等の場合 120,000円。年齢70歳以上の老人を扶養している場合 120,000円の一般扶養控除に代えて 140,000円がそれぞれ控除されます。

◎注…各種控除額は、税制改正後48年度から適用予定の数値を用いました。

「動」は、日本人の平均寿命が延びる一方で、交通事故で亡くなる人の数は毎年ふえ続けています。とくに学校からの帰りみちや土曜日に多く発生するという「交通安全白書」をみますと、お母さんはおうちでどうすることもできません。お子さんには、くれぐれもよくいて聞かせるより手はないわけですから、とかく、ご自分のお子さんには過保護になりがちな教育ママさん、よその子どもさんの遊び方には無関心でいられるわけがありません。あぶない道路での遊びには、ちよつとひとこと声をかけてやりましょう。

計量に強くなるろう

消費生活モニターが試買調査

消費者のみなさんが、計量に強くなつていただき、商店などの小売業者にも適正な計量をしてもらうために、昨年委嘱いたしました消費生活モニターの十五人の方々に協力をえて、試買調査を行なつてみました。

消費生活モニターが七班にわかれました。市内の各地区の商店から、菓子、生鮮食料品を中心に、八品目を一定量、試買し、計量が正確であったかどうかを調べてみました。

ましたが、五十三品のうち、

正確が 六〇・三割

不足が 二二・六割

超過が 一七・〇割

と多かつたり、少なかつたりしたのが実に三九・六割もあり、調査員を驚かせました。

不足のひどい例は、白菜六百

を買ひ二一割、刺身百で九割、

反対に多かつたものは、刺身百

買つて九割、ミカン五百で二二

割、白菜五百で五五割、それ

ぞれ多かつたり少なかつたりして

いました。



消費生活モニターの試買調査

日ごろ、計量にたずさわつてい

る商店の店員さん、買物をしてい

る主婦のみなさん、計り売りの量

目には充分注意しましょう。

なお、地区別の集計の結果は別

表のとおりですのでごらん下さい

道民スポーツ冬季大会

総合第四位

道民スポーツ胆振大会冬季大会が三月四日大滝村(北湯沢スキー場)で開催されました。

登別選手団は総合第四位にはい

る活躍をしました。個人成績は次

のとおりです。

成年組 第三位 鈴木功一

(鷺別町)

壮年組 第三位 山本孟彦

(来馬町)

中学男子組 第一位 常盤裕之

(登別町)

第五位 今野順哉

(来馬町)

中学女子組 第三位 山本有里

(来馬町)



春の交通安全運動

ついでの間まで、お父さんがお

勤めに出たあと、お友だちの少な

いお子さんはお母さんだけを相手

にわがままいっばいでしたが、学

校へ行くようになってから、すつ

かりおとなになって暗くなるまで

帰つてこない……と、こんどはお

母さんのはうにふえた心配ごと。

それは交通事故の問題です。

五日から始まった「春の交通運

動」は、日本人の平均寿命が延び

る一方で、交通事故で亡くなる人

の数は毎年ふえ続けています。と

くに学校からの帰りみちや土曜日

に多く発生するという「交通安全

白書」をみますと、お母さんはお

うちでどうすることもできません。

お子さんには、くれぐれもよくい

って聞かせるより手はないわけだ

です。とかく、ご自分のお子さん

には過保護になりがちな教育ママ

さんが、よその子どもさんの遊び

方には無関心でいられるわけがあ

りません。あぶない道路での遊び

には、ちよつとひとこと声をかけ

てやりましょう。

春の火災予防運動期間中の四月二十六日午後一時三十分、市役所三階の湯沸し室から出火——との想定で職員防火避難訓練を行いました。

非常ベルが鳴り出すと同時に、庁舎内のお客さんにも協力をおねがいして、非常持出しの重要書類などをかえられた職員たちが一斉に飛び出し、職員で構成している自衛消防隊員の各階の室内消火柱による消火訓練、消防職員の本番さながらの放水、負傷者の救出などが真剣に行なわれました。

全員が避難し、負傷者の救出を確認の後、庁舎前に集まった全員に対する消防長ほかの関係者から訓練の評価などが行なわれ、今後は予告なしの避難訓練を実施したいなどを報告、午後二時に訓練を終了しました。

火災発生のシーズンです。火の元には充分注意しましょう。

市役所三階から出火？ 職員の避難訓練実施



本番さながらの消火作業。



負傷者も無事救出されて救急車へ。



真に迫る火災現場？



あつまった職員に避難訓練の結果を説明、「さらに意識を強く!!」

市の人口

	(2月末現在)
総人口	48,642 (91増)
男	24,339 (53増)
女	24,303 (38増)
世帯数	14,009 (21増)



市民交通傷害保険に加入しよう

年 360円で交通事故を補償します。手続きは市役所公害係か各支所でどうぞ



○図書館の利用は無料

○開館時間

火曜・土曜（十時～十八時）

日曜（十時～十五時）

○休館日

月曜、国民の祝日、月末、年末年始

○貸出し期間は十日間

○返本は必ずカウンターへ

○靴の泥はおとしましょう

わたくしたちは、人間である以上、仕事や勉学に精を出し、社会の一員としてそれぞれ責任をもち健康な生活を営む努力をしなければなりません。

その基礎は、すべて一人一人の健康、体力にあると、いってよいでしょう。

健康で余裕のある体力をもち、豊かな心をつくる——これが「体力づくり運動」なのです。そのためには①調和のとれた食事、②一日十五分間の全身運動、③これらを毎日つづける努力（根性）が必要です。体力づくりは個人個人が意識して実行しましょう。体力づ



ロータリークラブが図書館に寄贈

受ける方もカウンターの係員に、申し出て下さい。

○読書サークル誕生

中登別町の日淵アパートに住む主婦の方々（代表、高料美智子さん）によって、読書サークルが誕生しました。

さっそく、図書館をおとずれて児童書一〇〇冊を借出ししました。図書館ではこのようなサークルにはまとめて貸出しを行ない、施設の利用、読書相談に応じています。これからもサークルがたくさん出来るように希望しています。

○図書紹介

一般（実用書）
住みよい新住宅全書

トイツ少年団があり、近くもう一団体が誕生して十団体になります。

スポーツ少年団がわが国に発足してから十年になりますが、全国で二万五千六〇〇団体七十四万人の会員で組織され、北海道では六七三団体、四万二三四人の団員からなっています。

スポーツ少年団は、自分の団の種目を練習し、研究を重ね、試合に参加して交流を積み重ね、毎年体力テストや奉仕活動、学習活動、野外活動などの経験を通過して思い出深い実績を残しています。

また、郷土の行事に進んで参加する例をはじめ、団体、オリンピック

働く婦人の権利

佐藤泰徳 金園社

陶山和嘉子 学習の友社

家事にリズムを 婦人の友編集部 婦人之友社

ばら 福岡 誠一 主婦之友社

会議術 野田 孝 日本経済新聞社

野田 孝 日本経済新聞社

○寄贈ありがとうございます

ロータリークラブ 六万円

八子旅館 図書（貴重書） 一二六冊

○図書館利用状況 三月末現在

登録者数 三千五三三人
貸出冊数 三万三千七一九冊
入館者数 四万九千〇四五人

ツクなどに奉仕したり、世界の青少年団体と交歓会をするなど社会的に広く知られています。

スポーツ少年団をつくるには、二通りの方法があります。

一つは、スポーツの好きな九歳から十八歳までの子どもたちが自主的に集まってから指導者を見つけてつくる方法、もう一つは、指導できる人が積極的に少年を集めて団を作る方法です。団ができる

と教育委員会に届け、日本スポーツ少年団本部に登録され、団費が交付されます。

体力づくりにスポーツ少年団を積極的

に結成するようにしよう。

久しぶりにカレライスにしよう。肉を買いに行く位、二百、二百九十五円だったのが、二百十五円。これじゃ我が家の予算からはみでる。といってはかに減らすものもないから、家計簿には赤ペンで書かなければならなかった。

そんなことで、街へ行けば私の住んでいる田舎よりも安いものがあるのではないかと思ひ、ボロの自家用車で買いためにでも行ってみようかと考えていたら、こんどはガソリン代が上がっている。

こんな調子で何を記入するにも家計簿とにらめっこ。家計簿も一、二年前からみると、赤、黒とまことにカラフルになった。こんなことがいつまで続くのだろうか。家計簿も毎日ならみつけられちゃ涙も出ようというもの。ならみつけているうちにはいいが、もう家計簿なんか見るのもいやだなんてどこかへポイントと捨てられたら大声で泣くだろう。

市民の声



とにかくにらめっこしながらでも水く付き合っているというところを

広報のほりべつ おしらせ

発行 48. 4. 15 No.26

登別市民憲章

親切をつくしきまりを

守って 明るく住みよい

まちをつくりましよう



四月三十日(月)は 休みに なります

祝日法の改正により、今年から国民の祝日と日曜日が重なったときは、次の日(月曜日)を休日とすることになりました。

したがって、四月二十九日の天皇誕生日は日曜日と重なりますので

希望者はつきよって申込みしてください。

この補充入居者募集は、本年度中に既設の公営住宅団地内に空家

ができたとき、この申込みにより補充入居者として登録された方の中から登録順位によって入居ができることとなります。なお現在申込みをしておりまだ入居できない方は再度申込みをしてください。

▼入居資格

公営住宅に入居しようとする方は次に掲げる事項に該当しなければなりません。

・次に掲げる基準の収入のある方とします。

一種は基準収入月額が三万円以上五万八千円までの方

(例)夫婦と子供二人の場合で一年間の総収入が一〇六万二千円以上

一四八万二千円までの方となります。(ただし共かせぎの場合は二人の合算額とします。)

二種は基準収入月額が三万円以下の方

(例)夫婦と子供二人の場合で一年間の総収入が一〇六万二千円以下の方となります。

・現在登別市内に居住している方または登別市内に勤務先があるかたで、現に住宅に困まっていることが明らかな方が対象となります。

・現在同居し、または同居しようとする親族があり単身者は入居することができません。

▼申込期間

四月二十五日まで。

▼申込場所

申込みをする方は、市建築課住宅係へ申込書に付属書類を添え直

接持参して申込みをしてください。

▼申込

市建築課及び市の各支所に備えてあります。

その他不明の点があるときは、市建築課住宅係へお問合せください。

サラリーマンの奥さん

年金加入をお忘れなく

若いうちに毎月の生活費の中から、生命保険や、貯蓄などで、それぞれが将来の生活に備えていますが、そのほとんどが、子供の教育や住宅問題などで老後のそなえができないというのが現実のようです。

このようなことから、老後の生活を守ろうとしてきたのが国民年金制度です。

この国民年金制度には他の年金制度にない希望によって、加入できるみちがひらかれていきます。

この制度を任意加入制度といいますが、サラリーマンの奥さんや、大学生なども加入することができます。

国民年金に加入し保険料を納めると、納めた期間に応じ老齢年金を受けられるようになりますが、途中で病気やケガがもとで働けなくなったりときには障害年金を、また、夫と死別したときには、母子年金などが支給されます。

老後の生活保障にそなえて国民年金制度に加入することをおすすめ

自動車税は 納めましたか

四月は滞納整理期間でありますので、いまだ自動車税を納入されていない方は、最寄りの銀行、信金郵便局などに、急いで納入されるようお願いいたします。

(胆振支庁から)

めします。

保険料は、月五百五十円ですがもっと多くの年金をもらいたいという希望をもっている人には、所得比例制度があります。

国民年金の加入についての相談は、市の年金係にどうぞ。

子ども会

ジュニア、リーダー募集

子ども会のジュニア・リーダーとして、いろいろな活動をしている「クレヨンの会」です。

市内の高校生が子ども会を直接指導するために、ゲーム指導や、ジュニア・リーダーとしての心得等、例会で研修しています。子ども会の集りなどで、子どもと一緒に過す楽しさと充実感を味わうことができます。

あなたも「クレヨンの会」に入りませんか。

入会希望の方は、登別市教育委員会体育青少年係へ申し込み下さい。

TEL ⑤12111

川をきれいに

しましよ

私達の町を流れる川が、汚物やごみなどの投げ捨てにより、非常に汚れております。

川は、洪水、高潮などの災害を防いだり、また、流れている川水は飲料水や工場用水、営農用水、その他いろいろな用途で利用され私達の生命や財産を守る大事な役割をしております。

川に汚物やごみなどを捨てると川水がよれ公共的な機能が失な

われまですので、川には汚物やごみを絶対にすてないようにし、常に澄んだ美しいきれいな川にしましょう。

かたは社員となります。

- 毎年一千円以上の社費を納め、その合計額が一万円になったとき特別社員として、章銀の社員章を交付します。
- 毎年三千元以上の社費を納め、その合計額が三万円になったとき金色の社員章を交付します。

社費または寄附金が十万円になつたとき章銀の有功章、二十万円になつたときは金色の有功章をおくります。

三万円以上十万円未満の金品を寄附したかたに、社長よりの感謝状をおくります。百万円以上の金額を寄附したかたには、紺綬褒章の受取手続きます。

（寄付金）

みなさんのご加入をお待ちしております。

あなたの募金が大きな力

赤十字募金運動はじまる

ことしも五月一日より三十一日まで、全国いっせいに赤十字の募金運動がはじまります。

毎年、みなさんのご協力をいた

だいておこなっている、この運動は災害救護、災害義援金、辺地の無料巡回診療、血液センター事業などいろいろな福祉事業をおこなうために、みんなで助け合い、明るく楽しい街にしようという運動です。

ことしの市の募金目標額は九十万円で、各地区の協力委員さんを通じて募金運動にご協力を願うことになりました。

この募金は市の社会福祉活動のため大きなはたらきをしています。みんなで明るい街づくりのため助け合いの気持ちをもって、赤十字募金運動にご協力ください。

（赤十字社員になろう）

赤十字は、人類の幸福と平和の理念のもとに、伝統と輝く歴史にたつて、たゆまぬ前進をしております。

社員とは、社費として年間百円

以上を納めるかたで、各町内会長さんを通じて納めていただきます。

（社員章の交付）

毎年三百円以上の社費を納めた

ご相談ください。

「みどり市」

- ▽常盤公園（市立図書館横）
- 四月二十五日～四月二十九日
- 午前九時～午後六時まで
- ▽上鷲別荘（自動車学校前三角地）
- 四月三十日～五月一日
- 午前九時～午後六時まで



緑化事業を積極的に推進

年度末金融の

ご利用を

道では、年度末金融の受付を、次により行なっておりますので、ご利用ください。

※融資対象

市内中小企業者（中小企業等協同組合法に基づき組合を含む）ただし遊興娯楽などの業種は除く。

※融資条件

• 融資金額

一 企業者三〇〇万円以内（特に必要と認められる場合は、五〇万円以内）

組合、一〇〇〇万円以内（転貸の場合は、三〇〇〇万円以内）

• 資金使途：運転資金

• 融資期間：一カ年以内

• 融資利率

各取扱金融機関の利率による。

• 担保：原則として担保を必要とします。

※信用保証

• すべて北海道信用保証協会の保証付とします。

• 保証料は次のとおり。

無担保無保証 年〇・七三%

五〇万円以下 年〇・七六%

五〇万円超 年一・二八%

※取扱金融機関

北海道銀行、北海道相互銀行、

北洋相互銀行、北海道拓殖銀行、

室蘭信用金庫、室蘭商工信用組合。

※申込受付期間

昭和四十八年四月三十日まで

「寄付ありがとう」

ございました

（愛情銀行へ）

新井貴秀 鷲別町 六〇〇円

藤田正善 幌別町 二〇〇〇円

八子サダ登別温泉町五〇〇〇円

徳間ビューホテル

登別温泉町九四五三六円

三佐藤仕出し店来馬町三〇〇〇円

東条礼子 来馬町 一〇〇〇〇円

スナックパーフェクト

来馬町 五九、九〇〇円

（物品寄贈）

田崎豊一 来馬町 衣類 五〇点